

大阪学院大学 2018-2019 年春学期

日本語 JSL5 (上級)

担当教員：

増田 良介

E-mail rmasuda@ogu.ac.jp

授業時間 月-金 09:00-10:00 10:10-11:10

オフィス 01-04-06

Office Hours 月・水・金 13:00-14:20(変更の可能性あり)

Subject code 2005

コース概要

このコースは、日本語能力試験 N1 (または 1 級) にすでに合格している学生、およびそれと同等のレベルの学生を対象とし、さらに高度で自然な日本語の運用能力を身につけることを目指す。具体的には次のようなレベルを目標とする。

・読む

新聞や小説などの文章を、辞書を使いながら正確に速く理解する。

・書く

日本語能力試験 N1 レベルの語彙・表現・漢字を使い、いろいろな状況に必要な文を作り出せる。

・話す

敬語を正しく使用し、状況に応じて適切な発言ができる。

・聞く

日本人の日常会話やテレビ番組、映画などを聞き取り、理解できる。

使用教材

新・にほんご敬語トレーニング 金子広幸著 アスク

ISBN-13: 978-4872178562

日本語総まとめN1 漢字 佐々木仁子・松本紀子著 アスク 1296 円

ISBN-13: 978-4872177244

*その他プリント及び、必要に応じて新聞、小説などの生教材を使用する。

課題/宿題

随時課題を出すので、必ず提出すること。

出席

出席は非常に重要である。欠席する場合は必ず連絡すること。出席が3分の2以下になった場合、成績は出ない。また遅刻3回で欠席1回とする。

評価

評価は以下の項目によって行う。

1. 文法・漢字の中間試験及び期末試験を実施する。
2. 随時、小テストを行う。
3. 出席や授業への参加姿勢、課題の提出も重視する。
4. 配点の比率は以下の通り。

定期試験(2回)	15%, 15%	小テスト	10%
宿題	10%	課題(発表など)	15%
漢字	10%	授業への参加	15%
出席	10%		

コーススケジュール

別紙参考

コーススケジュール

以下のスケジュールは学生の人数、レベル、進捗状況、及びその他の事情によって変わることがある。

週	上級文法
第1週 1/21-25	12 課 ～とみえて～となると ～とみられているほか
第2週 1/28-2/1	13 課 れる/られる（自発）使役受身 使役受身・受身を使った慣用表現
第3週 2/4-8	14 課 ～に、～や、～となどの間違いやすい表現
第4週 2/11-15	15 課 「くらい・ばかり」などを使った表現
第5週 2/18-22	16 課 ～てまえ～おりに～なみ～やさきほか
第6週 2/25-3/1	17 課 「こと・もの」を使った表現
第7週 3/4-8	18 課 ～ほうだい～ては～たら～たでほか
第8週 3/11-15	19 課 AだのBだの AかれBかれほか 中間試験
第9,10週 3/18-29	20 課 ～をもって～にいたって～にかぎってほか
第11週 4/1-5	21 課 ～からする～なりとも きてのほか
第12週 4/8-12	22 課 ～年ごしの～ぐるみ～じみたほか
第13週 4/15-19	23 課 ～にしてからが～のみか～もがなほか
第14週 4/22-26	24 課 にてもにつかぬ～ふしがあるほか
第15週 5/6-19	25 課 くらべものにならない さわぎではないほか
第16週 5/13-17	復習・キャッチアップ
第16週 5/6-10	期末試験・復習